

恐竜調査隊が行く

岡山理科大学教授・石垣 忍



なぜモンゴルで掘るのか

「なぜモンゴルで恐竜を掘るのですか？ 他国には行かないのですか？」とよく聞かれます。皆さんはなぜだと思いますか？

一つの理由は「恐竜化石がたくさん見つかるから」です。モンゴルは恐竜五大産出国の一つです。私が20年以上参加し続

けているモンゴルとの共同調査では、見つかった恐竜全身骨格はごく小さなものから含めると70体以上！ こんな国は珍しい。

でもそれだけではありません。何とんでもモンゴルの恐竜化石は保存状態が世界最高級なのです。恐竜の赤ちゃんの集



プロトケラトプスの赤ちゃん15匹の化石。非常に保存の良い化石です。みんな右の方を向いて重なり合っています。下の1匹の写真を参考にして頭の数を読んでください。10匹は数えられたかな？ (林原—モンゴル共同調査隊提供)

保存状態 世界最高クラス



団化石や卵の中に赤ちゃんが残っている化石。親が卵を抱いている化石。さらには生き埋めになった恐竜の完備な全身骨格ばかりか骨を食い荒らした虫のさなぎまで残っています。足跡化石に至っては「昨日の夜に恐竜が歩いたの？」と思うような足跡が残っています。恐竜の詳細

研究、特に新しい手法を使った研究がとてもしやすいのです。もう一つは、南東アジアとアメリカ大陸の恐竜を比べるためにはその中間にあるモンゴルの研究がとてもしやすいからです。しかもモンゴルの恐竜が出る地層の年代が他の国ほどはっきり

していないという大問題があります。岡山理科大学とモンゴルの共同調査は、その解決に取り組んでいるのです。

「かく、今年ほど大きな成果が出るかなあ」。私はいつもわくわくしています。

プロトケラトプスの赤ちゃん化石(上四だけ)。カエルみたいですね(同)

まめ ち しき
豆 知 識

世界の五大恐竜産出国公的に決められたわけではありませんが、化石産出量が多いアメリカ、カナダ、中国、アルゼンチン、モンゴルの5カ国が選ばれることが多いようです。このほかにもイギリス、スペイン、モロッコ、タンザニア、マダガスカル、タイなどがあげられます。